



石毛くにゆき県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

新総合計画

基本構想の総仕上げへ向け

6月県議会自民代表質問に登壇



自民党の代表質問に立つ石毛議員

自民党千葉県連の政務調査会長を務める銚子市選出の石毛之行(いしげ・くにゆき)県議は、補正予算案を主な議案とする6月定例県議会で、自民党の代表質問に再び登壇しました。石毛県議は、森田知事に対し、県政運営の基本である新総合計画の位置づけなど、当面する県政の重要課題について質問しました。この中で、石毛県議が保育士確保に向け、緊急の対策を求めたのに対し、森田知事は、保育士の給与に二人2万円を上乗せする補助制度の創設を今議会に提案していると答え、同議案は自民党などの賛成多数で可決されました。

子ども子育て支援策求め 保育士給与に2万円上乗せ

新総合計画

石毛議員 知事は、新総合計画を基本構想の総仕上げの計画と位置付けているが、どのような考えに基づき、何に力を入れようとしているのか。

森田知事 これからの4年間は、基本構想に理念である「くらし満足度日本一をしっかりと実現する期間であるとともに、未来に向けて、持続的な県勢発展の基盤を形づくる重要な期間となることから、新たに策

定する総合計画を基本構想の「総仕上げ」として捉えているところだ。

新総合計画では、広域交通網など本県の強みを生かした企業誘致や農林水産業の層の振興により、産業競争力の強化を図ります。

また、高齢化によるニーズの増加を見据えた医療福祉の充実や、未来を担う子ども子育て世代への支援強化などに重点的に取り組んでまいりたいと考えています。

保育士確保

石毛議員 子ども・子育て支援について、保育士の確保・定着のため、本県としても更なる緊急的な対策が必要と考えるがどうか。

森田知事 県では、ちば保育士・保育所支援センターによる就職支援、国の基準を上回る保育士の配置に対する助成、潜在保育士の掘り起こし事業などに加え、

本年1月からは就学資金等貸付事業を開始し、保育士の県内就業の更なる促進を図ってきたところです。

さらに6月補正予算案では、県独自の対策として、民間保育士の処遇改善を図るため、市町村の制度の新設または拡充を要件とし、保育士一人ひとりの給与月額に、県と市が連携して2万円を基準に上乗せする補助制度を創設することとしました。

本制度は、職位を問わず

医師確保・定着

律の加算を行うものであり、確実に給与改善につながり、県内への保育士の就職・定着に効果的だと考えています。

石毛議員 医師の確保及び県内への定着に向けてどのように取り組んでいくのか。

森田知事 急速な高齢化の進展などに対応するため、医師の確保及び県内への定着を促進し、医師が不足している地域や診療科にしっかりと医師を配置していくことが重要であると認識しているところだ。

このため、6月補正予算案では、将来、本県の地域医療を担う医師をさらに確保するため、医師確保や県内定着に効果のある就学資金の新規貸付枠を15名分拡大し、既存分と合わせ63名としたところだ。

この制度を創設した平成21年度から、これまでに50名を超える医師が就業していますが、今後も更なる医師の就業が見込まれ、県内医師不足地域の公立病院などで活躍が期待されています。

成田空港四者協議

石毛議員 成田空港の更なる機能強化について、先日の四者協議会の結果を、知事はどう受け止めているのか。

森田知事 空港周辺9市町や地域住民の要望を受け、先日開かれた四者協議会では、国、空港会社及び県から、夜間飛行制限の緩和に関する見直し案など、地域住民の生活環境の保全等に配慮した対応案が示されました。

これを受け、国、県、空港周辺9市町及び空港会社の四者は、これらの対応案について、早速、地域に説明し、更なる機能強化の実現に向け、地域住民の理解と協力が得られるよう、最大限努力することを確認したところです。

これにより、今後の機能

●県政と銚子市のご相談、ご要望をお聞かせください

石毛くにゆき 県事務所

〒288-0817 銚子市清川町2-6-16

TEL 0479-24-1716 FAX 0479-24-1753

補正予算の編成方針

「くらし満足度日本一」実現へ

「肉付け予算」

石毛議員 平成29年度6月補正予算案は、どのような基本方針のもとで、何に重点を置いて編成したのか。

具体的には

○子育て支援や医師・看護師の確保など、喫緊の課題に対応する事業

○産業の振興や道路ネットワークの整備など、今後の千葉県の発展に不可欠な事業

森田知事 今回の補正予算案は、骨格予算として編成した当初予算に続く「肉付け予算」として、政策的な経費や新規事業などを計上しており、その財源として地方交付税のほか、国庫支出金や地方債、財政調整基金等を活用することで編成しました。

具体的には、子育て支援や医師・看護師の確保など、喫緊の課題に対応する事業。産業の振興や道路ネットワークの整備など、今後の千葉県の発展に不可欠な事業。はじめ、「医療・福祉の充実」「くらしの安全・安心の確立」「農林水産業の振興と社会基盤づくり」など各分野にわたり、「くらし満足度日本一」の実現に向けた事業に予算を重点的に配分したところです。

働き方改革とは

石毛議員 今後の県内経済の活性化に向け、働き方改革が求められる中で、女性

性が活躍できる環境づくりをどう進めていくのか。諸橋副知事 女性が職場



再質問する石毛県議

でいきいきと活躍するためには、仕事と生活の両立が可能となるよう働き方改革を進めることが重要ですが、現状では、約6割の女性が第二子出産を機に仕事を辞めており、県の調査でも職場の理解や支援体制が必要との声が多く聞かれました。

そこで県では、企業

の働き方改革を進めるため、先進事例の紹介などを行うセミナーを開催して意識の醸成を図るとともに、個別に相談を受け、助成金制度の活用等を助言する「働き方改革アドバイザー」を養成派遣することとしています。

地域別に漁獲枠を

石毛議員 クロマグロは、本県では秋から冬にかけて、私の地元、銚子から夷隅、安房に至る外房各地の漁港で、小型のものを中心に水揚げされています。マグロの資源は、かつては10万トンを超えていましたが、近年では1万トン余りに激減しました。このため、2015年に国際機関の決定に基づき、各国が

漁獲量の上限を決めて管理を行っています。国が進めようとしているクロマグロの漁獲管理に対して、県としてどう対応していくのか。

高橋副知事 県としては、クロマグロの資源の早期回復に向けた漁獲管理は、大切な取り組みであると認識していますが、その運用に当たっては、漁業者間の不公平感や経営への負担が最小限となることを望ましくと考えており、漁業者も同様の考えを示しているところです。

そこで、本年7月からの次期管理期間では、現行と同様に、国の指導に基づく

幹線道路網整備

石毛議員 県内の道路整備について、広域的な幹線道路ネットワークの整備状況はどうか。

森田知事 県では、地方創生と国土強靱化を実現するため、圏央道、外環道、館山道、北千葉道路などの広域的な幹線道路ネットワークを形成する道路の整備に努めているところです。

このうち、圏央道の大栄・横芝間において、いよいよ今年度から工事着手となり、更なる事業の加速が期待されます。外環道については、京成本線交差部の本体工事

県計画により漁獲管理が行われることとなりますが、先獲りによる不公平感が生じないよう地域別に漁獲枠を設けるなど、内容の見直しを図ってまいります。

また、平成30年度に予定されている、罰則が伴う新制度の導入に向けては、沿岸漁業への漁獲枠の配分の見直しなど、本県漁業者の意向を国へ正確に伝えるため、国と漁業者との意見交換会や、必要に応じて他県とも連携して国へ働きかけ

るなど、クロマグロの漁獲管理が円滑に行われるよう努めてまいります。

五輪の経費負担

石毛議員 東京オリンピック・パラリンピックに関連し、幕張メッセなどの都外の競技会場周辺における輸送、セキュリティ等の経費負担について、県はどのように考えているのか。

森田知事 都外の会場周辺の輸送、セキュリティ対策については、大会時の都市活動や市民生活に与える影響を最小化するうえでの業

高齢者福祉へ支援

石毛議員 高齢者が住み慣れた地域で、安心してくらすよう、県では日常生活支援にどのように取り組んでいくのか。

諸橋副知事 県では、介護予防や日常生活支援の事業主体である市町村職員の資質向上に向けた研修を実施するとともに、地域の支

ともに鋭意取り組んでまいります。

務を、関係自治体が実施することが確認されました。

県としては、自治体の行うこれらの業務については、自治体本来の行政サービスに限定されたものと考えており、それ以外については、大会開催基本計画を基本とし、組織委員会が実施し、費用を負担するものと考えます。県としてはこの考え方を、引き続き堅持してまいります。

え合いによる高齢者支援を進めるため、元気な高齢者を生活支援の担い手として養成する団体に対して補助を行っているところです。

また、今年度は福祉タクシー車両を導入する事業者に対し、新たに助成を行うこととしました。

クロマグロの漁獲管理へ

自民党の代表質問項目

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 東京オリンピック・パラリンピックについて
- 3 成田空港の更なる機能強化について
- 4 防災対策について
- 5 子ども・子育て支援について
- 6 高齢者福祉の推進について
- 7 医師・看護職員の確保について
- 8 千葉県社会福祉センターについて
- 9 国民健康保険の広域化について
- 10 災害廃棄物処理対策について
- 11 今後の県経済の活性化について
- 12 農林水産業の振興について
- 13 県内の道路整備について
- 14 幕張新都心における新駅設置について
- 15 特別支援教育について
- 16 県立高等学校の入学選抜について
- 17 治安対策の強化について
- 18 その他